

青いパイヤの香り (1993)

L'ODEUR DE LA PAPAYE VERTE
THE SCENT OF GREEN PAPAYA

メディア 映画

ジャンル 青春 ドラマ

製作国 フランス/ベトナム

色彩 Color

時間 104分

初公開日 1994/08/13

公開情報 デラ

【解説】

サイゴンのある資産家の家に、10歳の少女ムイが奉公人として雇われて来た。その家には優しい女主人と根無し草の旦那、三人の息子たち、そして孫娘を失って以来二階にこもりっきりのお婆さんがいた。ムイは先輩女中に教えられ、一家の雑事を懸命にこなしていく。そして彼女は、ある日長男が連れてきた友人クエンに恋心を抱く……。ドキュメンタリー出身のベトナム系フランス人、トラン・アン・ユンが初めて劇映画に挑戦した作品で、1951年のベトナムを舞台に、一人の少女の成長を瑞々しい映像で淡々と綴った小品。フランスのスタジオにセットを組んで作られたその絵造りは、時として演劇的な空間や演出を用いながら、水や光、草木（当然その中にパイヤもある）、さまざまな小動物といった極めて自然なオブジェを融合させる事でユニークな印象をもたらしている。カンヌ映画祭でカメラ・ドール賞（新人監督賞）を受けたのも納得する力量だ。物語は後半で10年後に移りムイも成長した姿を見せるが、少女時代を演じた、ほのかなエロティシズムを醸し出すリュ・マン・サンの存在感は他を圧する魅力。彼女なくしてこの作品の成功はなかったろう。

【クレジット】

| | | |
|-------|---------------|----------------------|
| 監督 | トラン・アン・ユン | Tran Anh Hung |
| 製作 | アデリーヌ・ルカリエ | Adeline Lecallier |
| | アラン・ロッカ | Alain Rocca |
| 製作総指揮 | クリストフ・ロシニョン | Christophe Rossignon |
| 脚本 | トラン・アン・ユン | Tran Anh Hung |
| 撮影 | ブノワ・ドゥローム | Benoit Delhomme |
| 音楽 | トン＝ツァ・ティエ | Ton That Tiet |
| 出演 | トラン・ヌー・イエン・ケー | Tran Nu Yen Khe |
| | リュ・マン・サン | |
| | グエン・アン・ホア | |
| | クエン・チー・タン・トゥラ | |
| | ヴォン・ホイ | |